

教育委員会会議の概要（令和4年2月定例会）

- ◆ 日 時 令和4年2月7日（月）午後2時00分から午後2時17分まで
- ◆ 場 所 教育局 第1会議室
- ◆ 出 席 者

教 育 長	福 田 洋 之	出 席
委員・教育長職務代理者	花 渕 浩 司	出 席
委 員	阿 子 島 佳 美	出 席
委 員	梅 田 真 理	出 席
委 員	川 又 政 征	欠 席
委 員	後 藤 由 起 子	出 席
委 員	山 田 理 恵	出 席

◆ 会議の概要

1 開 会

2 議事録署名委員の指名 阿 子 島 委 員

3 報 告 事 項

（1）仙台市図書館振興計画2022（中間案）に関する意見募集（パブリックコメント）の実施結果について

（市民図書館長 説明）

資料に基づき報告

山 田 委 員 パブリックコメントへの回答について、「取り組んでいく」「推進していく」「検討する」という表現が多いが、要望に対して「できる」のか「できない」のかをもう少しはっきりと回答していいのではないかと思う。一般的にそうなのかもしれないが、具体性に欠け、意見を出した方もはぐらかされているような印象を受けるのではないかと心配になる。別の回答にある「経費や事務等の課題もあることから、まずは現行のサービスの周知等利用促進を図ってまいります」といったように、もっと具体的に回答していいと思う。費用や人的な課題があるものはできないので、もう少し分かりやすい表現に変えていただけたらと思った。

市民図書館長 図書館振興計画は、来年度から7年間の施策の大きな方向性を示すもので、個別の事業については、毎年度各館の事業計画の中で定めていくこととなる。いただいた意

見の多くは、計画で基本とする考え方と大きく異なるものではなく、また、個別の事業等の提案や要望が多かったことから、計画の性質を踏まえ、関係する意見をまとめたうえで、それに対する大きな方向性として考え方を記載したところである。今回いただいたご意見の具体的な反映については、毎年度作成する事業計画の中で検討してまいりたい。

阿子島委員 パブリックコメントを踏まえた最終案について、大きな柱となる施策と方向性が示され、基本的なところはまとまっていると思う。

また、今月の市政だよりに図書館についてとても分かりやすく掲載されていた。今後も市民の方にも分かりやすく広報をしていただきたい。

市民図書館長 広報については、様々な取組みを進めるうえで、市民の皆様を取組み自体をお知らせするということが大変重要と考えており、今後も力を入れていきたい。

4 付 議 事 項

第 36 号議案 令和 4 年度の実沢小学校の休校について

(学事課長 説明)

資料に基づき説明

花 淵 委 員 来年度の入学児童がいないため休校とすることだが、児童数が 0 人にならなければ休校にしないということか。

学 事 課 長 そのとおりである。

花 淵 委 員 休校の判断については、毎年教育委員会に付議されるものでよかったか。

学 事 課 長 毎年付議をして、休校を決定している。

原案のとおり決定

5 閉 会